

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	航空自衛隊 CTF 実施支援役務	空幕 LPS 情 00063-2	
		承認	令和5年9月26日
		作成	令和5年9月26日
		改正	令和7年6月25日
	作成部隊等名	航空幕僚監部運用支援・情報部情報課	
1 総則			
1.1 適用範囲			
この仕様書は、航空幕僚監部運用支援・情報部情報課が開催する航空自衛隊 CTF の実施支援役務について規定する。			
1.2 用語及び定義			
この仕様書に用いる用語及び定義は、次による。			
1.2.1			
CTF (Capture the Flag)			
設問に対し、様々な IT スキルを用いて隠された旗 (フラグ：文字列) を見つけて、得点を獲得し、その合計点で競う競技			
1.2.2			
OSINT (Open Source Intelligence)			
ニュースやテレビ・ラジオなど公開された情報を収集、分析する情報活動			
1.2.3			
官側			
航空幕僚監部運用支援・情報部情報課			
2 役務に関する要求			
2.1 履行場所			
航空自衛隊市ヶ谷基地			
2.2 履行期間			
契約締結日から令和8年3月31日			
2.3 役務の内容			
役務の内容は、次による。			
2.3.1 航空自衛隊 CTF で使用する問題及び解説の作成			
a) 問題数は50問とし、IT 一般知識、ネットワーク、暗号、認証、Web、バイナリ解析、OSINT の分野から出題すること。また、各問題に対し、ヒントをつけること。			
b) 各問題の解説資料及び実際に回答している画面を録画した解説動画を提出すること。			
2.3.2 航空自衛隊 CTF のプラットフォームの作成			

航空自衛隊クラウドシステム Web ブラウザからアクセス可能な航空自衛隊 CTF を実施するためのプラットフォームを作成するものとし、次の要件を満たすこと。

- a) 200名が2名1組のチームとして参加でき、官側が指定した固有のユーザアカウントを設定できること。
- b) チームの問題への回答に対し、自動で採点ができること。
- c) チームの個々の点数及び全チームの点数並びに一覧が表示できる画面を用意すること。
- d) 参加者が問題のヒントの表示の有無を選択できること。
- e) 提出されたプラットフォーム上で官側が作成した問題を容易に追加できること。
- f) CTF 実施中に点数の上位チームがリアルタイムに表示できること。
- g) 提出したプラットフォームの使用に対して、技術的支援をすること。

2.3.3 航空自衛隊 CTF の実施時の支援

航空自衛隊 CTF の実施期間中（令和7年12月のうち1日（9時から17時までを基準））、市ヶ谷基地において次の支援を実施すること。

- a) 航空自衛隊 CTF のプラットフォームの不具合時の対応
- b) 契約の相手方が作成した問題への参加者への質問対応

2.3.4 教育の実施

航空自衛隊 CTF の実施期間に先立ち、参加者に対し教育を実施することとし、以下の要件を満たすこと。

- a) 教育回数は5回とし、各回1時間を基準に実施することとし、細部は監督官との調整による。
- b) 教育は Microsoft Teams を使用し、教育終了後、教育の録画データを提出すること。
- c) 教育の1週間前を基準に、教育資料を提出すること。

2.3.5 教育用 CTF プラットフォームの構築

航空自衛隊クラウドシステムの Web ブラウザからアクセス可能な教育用 CTF プラットフォームをインターネット上に作成することとし、次の要件を満たすこと。

- a) CTFd のエクスポートデータがインポートできること。
- b) 官側で任意のアカウントが作成できること。

2.3.6 訓練用仮想環境の提供

航空自衛隊クラウドシステムの Web ブラウザからアクセス可能な仮想端末を200台作成することとし、次の要件を満たすこと。

- a) 仮想端末の OS は、Kali Linux (Kernel 6.0.0以降) とする。
- b) リモートデスクトップゲートウェイ (Apache Guacamole 等) を構築すること。
- c) 仮想端末の不具合について、契約の相手方の翌営業日中に復旧できること。

3 監督・検査

監督・検査は、契約担当官の定める監督検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

契約の相手方は、官側の確認を得た後、表に従い官側に提出する。提出書類は、表によるものとし、提出期限前までに確認、承認を受けるものとする。

表一提出書類

番号	名称	部数	提出期限	備考
1	航空自衛隊 CTF プラット フォーム	1	令和7年1 月28日	1 電子媒体による提出 2 ハイパーバイザ (ESXi7.0 Update3) 上でインポート可能な仮想マシンの形態で提出
2	問題、ヒント 及び解説	1	令和7年1 月28日	1 電子媒体による提出 (編集可能な形式) 2 問題及びヒントについては航空自衛隊CTFプラットフォームにも入力 3 問題において、サーバへの接続が必要な場合は、ハイパーバイザ上でインポート可能な仮想マシンの形態で提出
3	教育資料	1	各教育実施 日の1週間 前	電子媒体による提出 (編集可能な形式、電子メールによる提出可。)
4	認証情報	1	契約締結後 の翌々月末	教育用CTFプラットフォーム及び訓練用仮想環境の認証情報を電子メールで提出

4.2 調整会議

契約の相手方は、履行期間中、1か月に1回を基準に、本役務に関して官側と調整するための調整会議を、官側が指定する場所において実施する。

4.3 秘密保全

契約の相手方は、本役務に関し知り得た事項の保全に万全を期するものとする。

4.4 仕様書の疑義

契約の相手方は、この仕様書に規定のない事項又は疑義が生じた場合は、速やかに契約担当官と書面により協議するものとする。